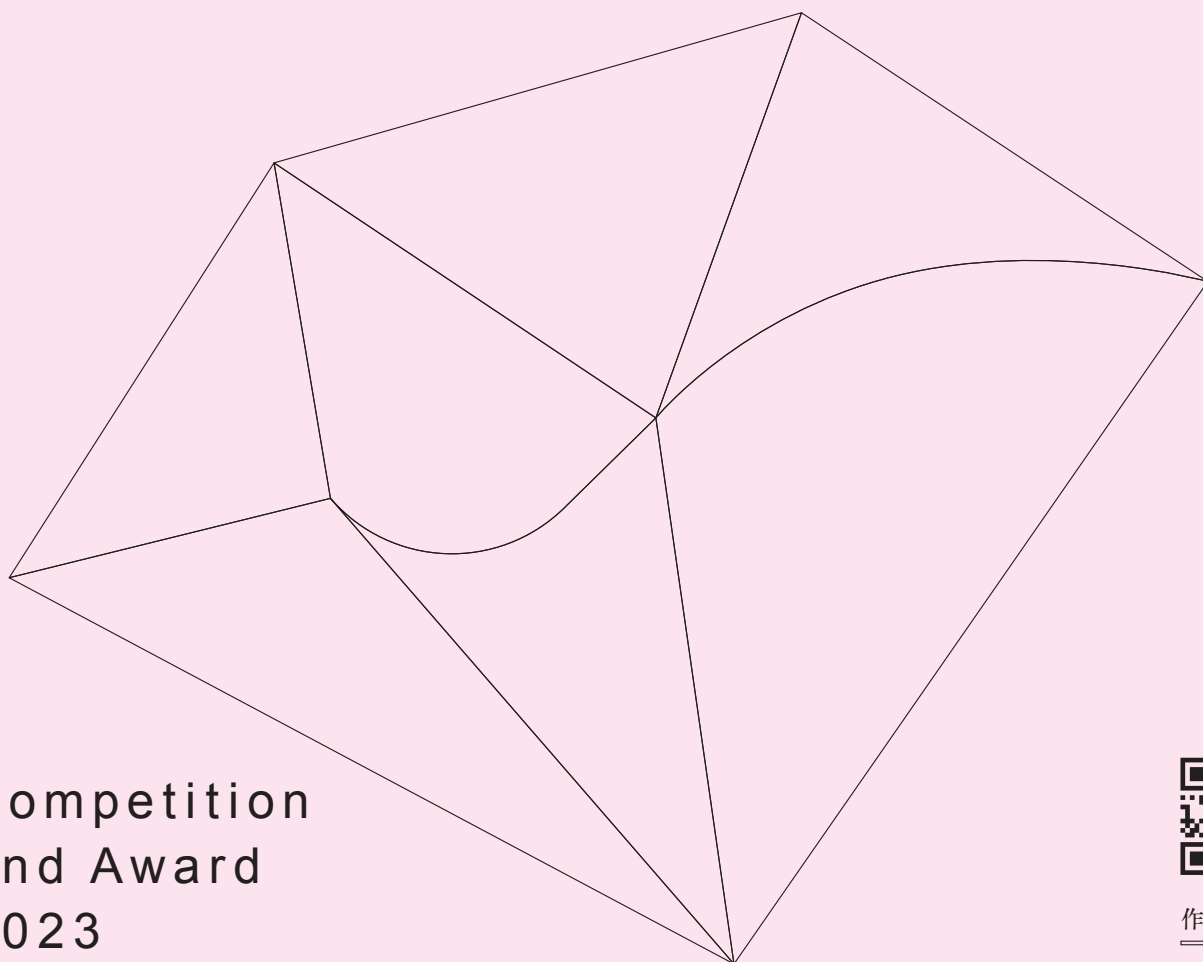




IWATE  
Art Directors  
Club



Competition  
and Award  
2023

iwateadc.net



作品募集

岩手県に拠点を置くプロのクリエイターによる作品を募集し、  
優れたアートディレクション作品にグランプリなどの各賞を授与します。  
審査員には、日本や世界で活躍するクリエイターを県外から招待。  
岩手の1年のクリエイティブを俯瞰し、  
クリエイター同士で切磋琢磨する機会です。ふるってご応募ください。

## 対象作品

- ◎ 作品に関わったアートディレクターが、岩手ADC会員または、岩手県内在住もしくは拠点を置き活動していること
- ◎ 2023年4月～2024年3月の間に、発表・使用・掲載・掲出・放映などされた作品
- 県内在住または県内に拠点があるプロのクリエイターであれば、会員以外の方も出品いただけます
- 期間内に制作されたものであれば自主制作作品も出品可とします
- 企業などの情報を使用した作品を出品する場合、必ず出品する旨を確認し、許諾を得てください

※詳しい内容は、岩手ADCウェブサイト内の応募要項をご覧ください(2024年3月中旬公開)

## スケジュール

1 エントリー 4/8(月)～4/15(月)18:00まで

◎ WEBサイトにて出品マニュアルの内容を必ずご確認ください。

◎ WEBサイトの専用フォームからエントリーしてください。

※締め切り直前はアクセス集中が予想されますので余裕を持ったエントリーをお願いいたします。

2 作品受付 5/10(金)18:00～20:00 作品設置は20:30まで

会場 いわて県民情報交流センター アイーナ/4階 県民プラザ  
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

- 会場で受付し、作品はご自身で審査会場へ直接搬入してください
- 実機持参の場合はテストを行ってください
- 出品料は当日精算となります

※『WEB・インタラクティブ』『映像・TVCM・モーショングラフィック』部門は事前にデータ提出が必要な場合があります。詳しくは要項をご確認ください。

3 審査会 5/11(土)9:40～

★一般観覧OK!

会場 いわて県民情報交流センター アイーナ/4階 県民プラザ  
(2 | 作品受付と同じ会場になります)

- 審査員による一次審査、二次審査、最終審査にて賞を決定します
- 岩手ADC会員は会員選賞の投票を行いますので、必ず参加してください

★審査会はどなたでもご覧いただけます！受付からご入場ください

●ご来場のお客様へご協力をお願い(次の症状があるお客様はご来場をお控えください。) ○37.5℃以上の発熱がある方、または発熱が続いている方 ○風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど)がある方 ○強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方 ○身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方 ○その他、体調に不安がある方 ○感染予防対策については、会場となるアイーナの感染症対策に準じます

4 作品返却 5/11(土)or 5/12(日)16:30～17:30 予定

◎ 2日間に分けて撮影を行う都合上、部門・入選状況により  
搬出日程が異なります。

※詳しい内容は、岩手ADCウェブサイト内の応募要項を必ずご確認ください。

5 授賞式 5/11(土)17:00～ 予定

★一般観覧OK!

入選以上の作品は2024年11月発行予定の『岩手ADC年鑑2023』に掲載され、アーカイブされます。

## 賞

- 岩手ADC賞グランプリ ..... 1点
- 岩手ADC賞準グランプリ ..... 2点
- 岩手ADC賞 ..... 7点
- 審査員特別賞 ..... 3点
- 会員選賞 ..... 各部門の最多得票の作品
- 新人賞 ..... 35歳以下の会員より1名

## カテゴリー 全11部門

- 複合(FUK)
- ポスター(POS)
- 新聞広告・雑誌広告(NAD)
- ジェネラルグラフィックス(GEN)
- ブック・エディトリアル(BOK)
- ロゴ・CI・シンボル・キャラクター(LOG)
- パッケージ(PAC)
- WEB・インタラクティブ(WEB)
- 映像・TVCM・モーショングラフィック(MOV)
- 環境・空間・サイン・ディスプレイ(KAN)
- 自主制作(ORI)

## 審査員



いろべよしあき  
色部 義昭

グラフィックデザイナー・アートディレクター。1974年千葉県生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。株式会社日本デザインセンター常務取締役、同社内にて色部デザイン研究所を主宰。主な仕事にOsaka Metro、国立公園、家具ブランドkettalなどのブランディング、市原湖畔美術館、東京都現代美術館、須賀川市民交流センターなど公共施設のサイン計画、TAKEOPAPER SHOW 2011ー本やSony Park展など展覧会のデザイン、naturaglacéや白鶴天空のパッケージデザインなどがある。亀倉雄策賞、ADC賞、SDAサインデザイン大賞、CSデザイン賞グランプリ、JAGDA新人賞、One Show Designゴールドペンシルなど国内外のデザイン賞を受賞。日本デザインコミッティー理事、AGI、東京ADC、JAGDAの会員。



たなかせり  
田中 せり

アートディレクター。1987年茨城県生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業後、電通入社。企業のロゴデザインやブランドのアートディレクション、美術館の仕事などに携わる。主な仕事に日本酒せんさん、小海町高原美術館、本屋青旗、のロゴデザイン。DIC川村記念美術館「カラーフィールド」、森美術館「アナザーエナジー」の宣伝美術など。また、写真と印刷機を扱い偶発的な表現を試みたパーソナルワークの発表や展示なども行う。



とどろきりほ  
轟 理歩

アートディレクター。1984年長野県生まれ。広告代理店、出版社、デザイン事務所を経て、2014年Rの前身であるreachを設立。商品そのものの力で地域に根付き、クライアントと共に成長していく「地立するデザイン」をコンセプトに企業のロゴマーク、商品パッケージ、広告デザインなどを手掛ける。主な仕事に長野県の酒蔵跡取りユニット「59蔵」のプロモーション、老舗菓業子店小布施施堂のパッケージ、広告デザインなど。長野ADC2019、2022グランプリ。

## お問い合わせ

一般社団法人岩手アートディレクターズクラブ 事務局  
〒020-0874 岩手県盛岡市南大通1-1-17 HAND DESIGN 内  
TEL 019-604-5020 FAX 019-604-5021 MAIL info@iwateadc.net



## ⚠️ 注意

エントリーの際は、必ず岩手ADCウェブサイト内の  
応募要項をご確認いただくようお願いいたします。